

steady.
働く大人女子 1000人大調査

働く女子7割がコーデ マンネリ にお悩み中 ～通勤服のマンネリ解決テクニック110個紹介～

ファッション雑誌販売部数トップシェア(※)の株式会社宝島社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:蓮見清一)が発行する『steady.(ステディ.)』2月号(2017年1月7日発売)では、働くアラサー女子の「通勤服のお悩み」に関する調査を実施しました。

『steady.』は30歳前後の働く女性をターゲットに、通勤服、仕事、恋愛といった働く女子の今知りたい情報を徹底調査し、お悩みを解決するマーケティング雑誌です。中でも“読者1000人大調査”企画が大好評を得ています。

今回の1000人調査によると、「通勤服のマンネリ悩み」1位は、「コーディネイトがいつも同じ」と回答した人が68%。よく取り入れるコーディネイトの1位は「ニット×フレアスカート」46%、2位「シャツ×クロップトパンツ」41%、3位「ニット×デニム」38%でした。“キレイ”より“可愛い”と言わみたい女性らしい雰囲気にこだわりがある人は「ニット×フレアスカート」を、大人っぽく見せたいという意識が強い人は「シャツ×クロップトパンツ」を、鉄板の組み合わせしかしたくない人は「ニット×デニム」を選びがちで、いつも同じコーディネイトのパターンから抜け出せないという声が多数でした。続いて「通勤服のマンネリ悩み」2位は、「いつも同じ色の組み合わせ」と回答した人が63%。よく選びがちな色、1位は「黒」28%、2位は「ネイビー」22%、3位は「グレー」17%、4位は「ベージュ」12%、5位は「白」9%で、同じ地味色同士の組み合わせばかり選んでしまうというお悩みが多数でした。「通勤服のマンネリ悩み」3位は、「同じアイテムばかり選んでしまう」と回答した人が56%。持っているアイテムで一番多かったのは「ブラウス」98%。続いて2位は「タイトスカート」95%、3位は「Vネックニット」92%と、買い物へ行ってもいつも同じような服ばかり購入してしまい、ほかのアイテムに挑戦できない人が多いことが判明しました。

特集内では、それぞれのお悩み解決のため「コーデマンネリ解決！小ワザテク」や「地味色をおしゃれ見せするカラーTEK」「いつものアイテムブラッシュアップTEK」など、通勤服のマンネリを一瞬で解決するテクニック110個を紹介しています。

宝島社は、企業理念「人と社会を楽しく元気に」のもと、今後もより多くの方に喜んでいただけるコンテンツを企画開発・提供してまいります。

※日本ABC協会 雑誌発行社レポート2016年上半期(1~6月)より

マンネリ 悩みランキング

- 1位：いつもコーデが同じ**
- 2位：同じ地味色の組み合わせばかり選んでしまう**
- 3位：同じアイテムばかり選んでしまう**
- 4位：小物の使い方がわからない**
- 5位：なぜか代わり映えしない**

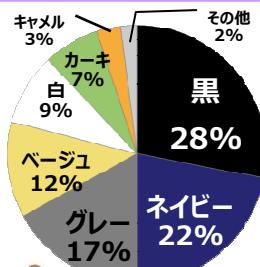
自分でも最近飽き
飽きしてきました。

似たようなアイテム
ばかり持っています…

みんなのやりがちコーデ



よく選びがちな色は？



みんなが持っているアイテム

- 1位：ブラウス**
- 2位：タイトスカート**
- 3位：Vネックニット**
- 4位：ワンピース**
- 5位：シャツ**
- 6位：フレアスカート**
- 7位：タートルニット**
- 8位：ガウチョパンツ**
- 9位：クロップトパンツ**

よく選びがちな色の組み合わせは？

